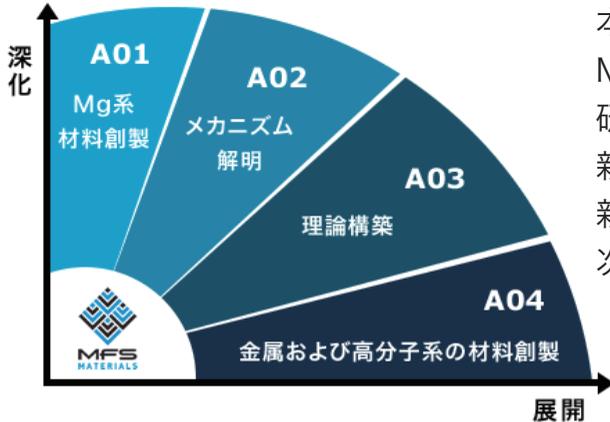


ミルフィーユ構造の材料科学 - 公募研究説明会 -

本領域の目指すところ



本領域では、従来の常識を覆す高強度を示したLPSO構造型Mg合金(熊本大、河村ら)で発見された「キンク強化現象」の研究を通して、第6番目の新しい材料強化法としての原理確立・新たな学問体系構築、そしてこれらに基づいたTi系、Al系を含む新規金属系材料、および高分子系・セラミックス系材料の開発・次世代構造材料の創製へと展開します。

- 説明会スケジュール -

- 仙台地区:** 9月20日(木)
17:45 ~ 19:30
仙台国際センター
会議棟1階 小会議室1
- 大阪地区:** 9月26日(水)
13:00 ~ 15:00
TKPガーデンシティ新大阪
カンファレンスルーム6A
- 東京地区:** 10月1日(月)
13:00 ~ 15:00
フクラシア八重洲 H会議室
- 説明内容:** 領域設置の背景・目的
計画班研究紹介
公募研究に期待する内容等

参加は無料です。
事前登録は必要ございません。
会場に直接お越しください。

領域代表: 阿部英司(東京大学・教授)



現代社会が直面するエネルギー問題の解決、持続性社会の実現に向けて、私たちの文明基盤を支える構造材料の高強度化・軽量化は材料科学分野が担うべき重要な課題です。

本領域では、「ミルフィーユ構造」における「キンク強化現象」を普遍的原理として確立し、金属・高分子・セラミックスの3大材料にわたる次世代構造材料の創製へと展開していきます。

多様な分野の俊英が集うオールジャパンの体制で、各々が1+1>2となる真の共同研究を展開し、モノ(ものづくり)とコト(新概念)の両面で世界を先導する新たな学問領域の創出を目指します。



<http://www.mfs-materials.jp>

新学術MFS事務局: 九州大学 大学院総合理工学府内

E-mail: MFS@mms.kyushu-u.ac.jp

科研費
KAKENHI

